

【3DCGを活用した楽しいリハビリで、超高齢化社会が抱える問題解決に貢献】

株式会社テクリコは、MR（複合現実）技術を活用した認知課題によるリハビリテーション治療システムを関西医科大学と共同研究している。現実世界でゴーグル越しにCGのトレーニングメニューが投影されることにより、日常生活に近い三次元空間でリハビリを行うことができ、高いリハビリ効果が期待できる。現在はトレーニングアプリとして「リハまる」を医療現場等に提供している。

◆ リハビリトレーニングアプリ「リハまる」

》 日常生活に近い三次元空間でのリハビリが可能

現実世界でゴーグル越しにCGのトレーニングメニューが投影されるため、リハビリ患者にとっては、日常生活での動きに近いリハビリを行うことができる。また、従来の紙と鉛筆だけでは難しいデュアルタスクのメニューを行えるようになり、より実践的なリハビリが可能に。

》 ゲームの要素を取り入れることで、リハビリを楽しく続けられる

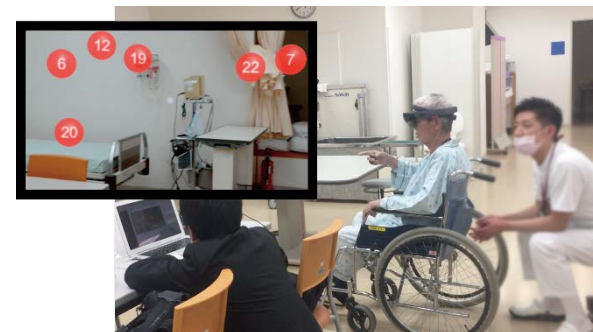
これまで同社がゲーム制作で培ってきたノウハウを活かし、同じリハビリ内容でも飽きさせないよう、数字が表示される順番や位置、画面に表示されるアクションを変えるなど、医療現場のニーズを踏まえ、楽しくトレーニングを続けられるような仕掛けを考えている。

》 リハビリ結果は自動記録・採点され、改善状況も分かりやすい

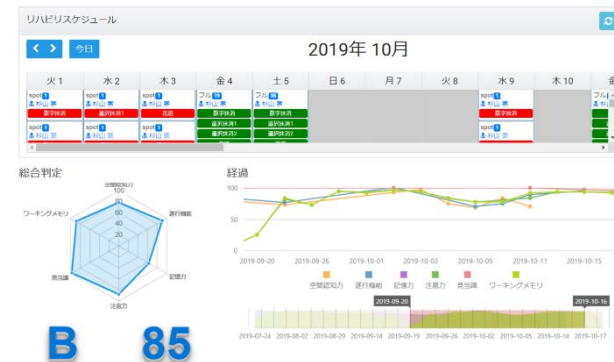
MRデバイスにはセンサやカメラが付いているため、患者の視線や行動履歴の自動記録・採点が可能。日々のリハビリ記録をデータとして管理できるため、改善状況を分かりやすく患者と共有でき、患者も頑張ろうというモチベーションが高まりやすくなった。

》 リハビリ従事者の業務効率化にも効果的

自動記録されるため、リハビリ実施中はスタッフが別の業務に従事することが可能になり、手作業で実施していたものが自動化され、スタッフが行う作業の大幅な時短を実現。さらに、その場に居ない医師ともリハビリの進捗や結果を共有できるようになった。



ゴーグル型デバイスでのリハビリの様子



リハビリの履歴をデータで見える化

【企業概要】

企業名：株式会社テクリコ
代表者：代表取締役 杉山 崇
所在地：大阪府大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル23階

URL：http://rehamaru.jp
TEL：06-6343-8450
問合せ先：リハまる事業部 (E-mail：info@rehamaru.jp、TELは同上)